

# 地域農林業の飛躍をめざして

(令和5年度普及活動の成果)



香 取 農 業 事 務 所

香 取 地 域 農 林 業 振 興 協 議 会

<p><b>多古町 WCS 用稲の収穫（耕畜連携）</b>  耕種農家・畜産農家・コントラクターの三者による耕畜連携の取組は平成 25 年に開始され、現在 69ha となり、耕種農家 49 戸で生産、畜産農家 11 戸で利用されています。（P 1～3）</p>	<p><b>簡易地下水位計の設置（水田転換畑）</b>  水田転換畑では明きよでの表面排水と土壌中の水分の地下浸透促進が湿害対策の基本になります。簡易地下水位計で地表から地下水のある位置を把握しています。（P11～13）</p>
<p><b>水稻裏作キャベツの栽培（基盤整備）</b>  基盤整備後の集落営農を見据え、新たな地区で水稻裏作キャベツに取り組み始めました。写真は、ほ場準備で雨水等を排水するため明きよを堀り、水田の状態を確認しています。（P12）</p>	<p><b>鶏ふん堆肥の施用（飼料用米生産）</b>  高騰する化成肥料の代わりとして、鶏ふん堆肥が利用できないか実証展示ほを設置しました。写真は春の耕起前にブロードキャスターで鶏ふん堆肥を散布している様子です。（P14～21）</p>

## 発 刊 に 当 た っ て

香取地域は、利根川が育む豊かな水田、北総台地の一角をなす広大な畑地という土地資源と、消費地である首都圏に隣接する条件により、県内屈指の農業地帯として発展してきました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症となりコロナ前の日常への回復が進みました。一方で、国際情勢ではウクライナ問題等の紛争や世界経済における円安基調等により、高騰したエネルギーや原材料の影響を受けた農家への支援を行いつつ、産地の維持・拡大に向けた活動に取り組んだ1年となりました。

国の農業施策においては、令和3年5月に持続可能な食料システムの構築を目指した、みどりの食料システム戦略が策定され、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立を目指す取組が示されました。

また協同農業普及事業においては、千葉県農業を支える多様な担い手の育成・確保を基本的な普及活動の課題として令和3年2月に制定された、「協同農業普及事業の実施に関する方針－千葉県－」の下での普及活動を行っています。

香取農業事務所では、令和3年度に策定した千葉県農林水産業振興計画及び香取地域農林業振興方針に基づき、次世代を担う担い手の育成・確保、市場動向を捉えた販売力の強化、地域の特性を生かした農村の活性化をはじめとした6つの推進方針を軸に、香取地域の農林業を振興しているところです。

このような状況下、改良普及課では4つの方針のもと14課題を設定して普及活動に取り組んでいるところです。

- 1 地域を支える多様な担い手の育成・確保
- 2 水田をフル活用した水田農業経営の安定化
- 3 力強い園芸産地づくり
- 4 畜産経営の体質強化

これら課題の解決に当たっては、地域の農業者とともに管内の市町及び農業協同組合、関係諸機関と連携し、農業事務所内での検討を深めながら普及活動を進めてきました。

ここに令和5年度の主な普及活動の成果を取りまとめました。

協同農業普及事業に深い御理解を賜り、御協力をいただきました皆様に心よりお礼申し上げますとともに、地域の農業振興に御活用いただければ幸いです。

令和6年3月

香 取 農 業 事 務 所  
所 長 野 村 徳 明

# 目 次

《 普及活動の成果 》	
1 《令和5年度千葉県普及活動成果発表大会 発表課題》 WCS用イネの生産拡大	・・・1
—町ぐるみで取り組む体制づくり—	
2 基盤整備ほ場における排水対策の取組	・・・4
—見える化による意識統一—	
3 さつまいも安定生産に向けたつる割病対策	・・・6
—育苗ハウス太陽熱土壌消毒効果の検証—	
4 東庄町における耕畜連携の取組	・・・8
—稲WCSの生産・利用による経営安定を目指して—	
《 普及活動の報告 》	
1 やまといもの規模拡大のために	・・・10
—省力化に向けた取組—	
2 水田転換畑におけるさつまいも栽培に向けたほ場条件等の検討	・・・11
—さつまいも栽培の新たな挑戦—	
3 多古町水田基盤整備の推進と集落営農組織の育成	・・・12
—地域の水田を次代へつなぐ—	
4 水田転換畑での排水性改善について	・・・13
—土壌に含まれる水の排水促進—	
《 令和5年度現地課題調査研究事業実績 》	
飼料用イネ栽培における堆肥の活用による化成肥料代替実証	・・・14
—肥料価格高騰対策として地域未利用資源の有効活用に向けて—	
《 令和5年度一般情報 》	・・・22
《 主な普及活動 》	・・・30